

平成24年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年5月9日

上場取引所 大

上場会社名 興研株式会社

コード番号 7963 URL <http://www.koken-ltd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長

(氏名) 酒井 宏之

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長

(氏名) 長坂 利明

TEL 03-5276-1911

四半期報告書提出予定日 平成24年5月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第1四半期の業績(平成24年1月1日～平成24年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第1四半期	2,495	27.3	503	82.7	455	75.4	293	110.4
23年12月期第1四半期	1,960	2.4	275	19.5	259	32.3	139	35.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第1四半期	58.01	57.73
23年12月期第1四半期	27.57	27.54

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第1四半期	15,612	8,549	54.7
23年12月期	16,262	8,466	51.7

(参考) 自己資本 24年12月期第1四半期 8,534百万円 23年12月期 8,414百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	0.00	—	35.00	35.00
24年12月期	—	—	—	—	—
24年12月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

23年12月期配当の内訳 普通配当25円00銭 特別配当10円00銭

3. 平成24年12月期の業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,300	5.4	490	1.1	460	1.4	260	14.2	51.41
通期	8,600	△3.1	800	△31.4	730	△34.4	400	△27.7	79.09

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年12月期1Q	5,104,003 株	23年12月期	5,104,003 株
② 期末自己株式数	24年12月期1Q	46,565 株	23年12月期	46,565 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年12月期1Q	5,057,438 株	23年12月期1Q	5,057,452 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する定性的情報	1
(2) 財政状態に関する定性的情報	1
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(3) 追加情報	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	2
4. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) セグメント情報等	6
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
5. 補足情報	8
(1) 品目別売上高	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間(平成24年1月～3月)におけるわが国経済は、円高の不服感や欧州危機安定化へ向けた動きに加え、震災の復興需要の本格化や政策支援による内需拡大を背景として緩やかな回復基調を示したものの、原油・原材料高や原発の再稼働等の懸念すべき問題も存在しており、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

そのような状況の中で、震災復興や除染対策用マスクの販売は、昨年に続き堅調に推移し、その結果、売上高24億95百万円(前年同期比27.3%増)、営業利益5億3百万円(同82.7%増)、経常利益4億55百万円(同75.4%増)、四半期純利益2億93百万円(同110.4%増)の前年同期比増収増益となりました。

セグメント別の業績は以下の通りであります。

(マスク関連事業)

震災復興・除染対策用マスクの販売は、がれき処理や汚染土壌の除去作業に加え、第2四半期に予想していた官公庁向けの緊急対策用マスクの受注が今期計上されたことで、売上高は期初計画を上回る21億38百万円(前年同期比17.9%増)となりました。

(その他事業/環境関連事業等を含む)

オープンクリーンシステム「KOACH」は、東京大学宇宙線研究所等で「フローコーチEz」と「テーブルコーチ」の第1号機が採用されるなど、順調な滑り出しを見せました。そして、官公庁向けの浄化装置の販売なども寄与し、売上高は3億57百万円(前年同期比142.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期会計期間末の資産合計は156億12百万円(前事業年度末162億62百万円)となり6億50百万円減少致しました。その主な要因は、流動資産が現金及び預金、売掛金の減少等により6億14百万円減少したこと等によるものです。

(負債)

当第1四半期会計期間末の負債合計は70億62百万円(前事業年度末77億96百万円)となり7億33百万円減少致しました。その主な要因は、流動負債が短期借入金及び未払法人税等の減少等により5億57百万円減少し、固定負債が長期借入金の減少等により1億76百万円減少したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産合計は85億49百万円(前事業年度末84億66百万円)となり83百万円増加し、自己資本比率は54.7%(前事業年度末51.7%)となりました。その主な要因は、利益計上等に伴い、利益剰余金が1億16百万円増加したことによるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当第1四半期累計期間の業績については、前述いたしましたマスク受注の時期ずれ要因以外、ほぼ計画通り推移しております。従って平成24年12月期の第2四半期累計期間及び通期の業績予想は、変更いたしておりません。

セグメント別の見通しについては以下の通りです。

(マスク関連事業)

当社は、平成24年3月7日付けで、デュポン株式会社、アゼアス株式会社との3社間で共同事業に関する覚書を締結いたしました。今後、国際的ブランド「タイベック」をはじめとするデュポン社製防護服と当社製マスクを融合させることで、緊急対応用、復旧作業用として、より安心、安全で利用しやすい製品の開発や安全の啓発活動に取り組んで参ります。

電動ファン付き呼吸用保護具は、国家検定化が近々予定されており、溶接作業用も含め、さらなる市場の拡大が予想されます。当社は溶接作業用として圧倒的シェアを誇る防じんマスク「1005型」と同フィルターを使用するプレスリンクブローマस्क「BL-1005」を市場投入し、シェアの拡大を図っております。

(その他事業/環境関連事業等を含む)

オープンクリーンシステム「KOACH」は、自社開発のナノファイバーフィルタ「FERENA」を搭載することで、ISOクラス1～3のスーパークリーン化を実現しております。今後当社は、この生まれ変わったスーパークリーンシステム「KOACH」が産業技術や研究開発のコモディティになることを目指し、展示会への出品及びショールームやテクニカルセンターを活用した営業活動を続けて参ります。

全自動内視鏡洗浄消毒装置「鏡内侍」につきましては、導入した医療機関からのリピート注文をいただくケースも増えており、引き続き「鏡内侍」ファンの拡大を通して、拡販に努めて参ります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用)

当第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,048,000	1,013,810
受取手形及び売掛金	3,959,058	3,481,112
商品及び製品	399,216	382,102
仕掛品	503,857	537,826
原材料及び貯蔵品	513,487	495,070
繰延税金資産	383,246	276,221
その他	51,734	58,456
貸倒引当金	△4,000	△4,000
流動資産合計	6,854,602	6,240,600
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,344,052	1,503,872
機械及び装置(純額)	784,364	888,634
土地	5,407,133	5,404,228
その他(純額)	673,197	378,141
有形固定資産合計	8,208,747	8,174,876
無形固定資産	33,488	33,821
投資その他の資産		
投資有価証券	58,342	63,533
繰延税金資産	204,172	187,581
役員に対する保険積立金	821,070	824,715
その他	86,413	90,911
貸倒引当金	△4,000	△4,000
投資その他の資産合計	1,165,998	1,162,742
固定資産合計	9,408,234	9,371,440
資産合計	16,262,836	15,612,041
負債の部		
流動負債		
買掛金	210,903	318,264
短期借入金	2,100,000	2,000,000
1年内返済予定の長期借入金	1,244,200	1,232,400
未払金	211,793	172,787
賞与引当金	332,000	228,000
役員賞与引当金	48,800	21,000
未払法人税等	489,250	85,112
その他	405,479	427,069
流動負債合計	5,042,427	4,484,634
固定負債		
長期借入金	2,070,600	1,962,500
役員退職慰労引当金	416,700	423,200
その他	266,754	192,290
固定負債合計	2,754,054	2,577,990
負債合計	7,796,481	7,062,624

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	674,265	674,265
資本剰余金	528,693	528,693
利益剰余金	7,255,036	7,371,383
自己株式	△41,901	△41,901
株主資本合計	8,416,093	8,532,440
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△1,624	1,716
評価・換算差額等合計	△1,624	1,716
新株予約権	51,885	15,260
純資産合計	8,466,354	8,549,416
負債純資産合計	16,262,836	15,612,041

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
売上高	1,960,098	2,495,562
売上原価	968,141	1,238,169
売上総利益	991,957	1,257,393
販売費及び一般管理費	716,184	753,464
営業利益	275,772	503,928
営業外収益		
受取利息	73	61
受取配当金	45	45
受取手数料	2,715	2,555
雑収入	3,293	2,701
営業外収益合計	6,127	5,363
営業外費用		
支払利息	19,557	14,766
支払手数料	—	35,000
その他	2,477	3,704
営業外費用合計	22,034	53,470
経常利益	259,865	455,821
特別利益		
新株予約権戻入益	—	38,533
特別利益合計	—	38,533
特別損失		
有形固定資産除却損	551	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	5,231	—
特別損失合計	5,783	—
税引前四半期純利益	254,082	494,354
法人税、住民税及び事業税	84,000	79,231
法人税等調整額	30,659	121,765
法人税等合計	114,659	200,997
四半期純利益	139,423	293,357

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期累計期間(自平成23年1月1日至平成23年3月31日)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、防じんマスク、防毒マスク等の製造及び販売を主な事業内容としております。

従って、当社の報告セグメントは「マスク関連事業」としております。

「マスク関連事業」は、防じんマスク、防護マスク等の労働安全衛生保護具の製造及び販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント	その他事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益 計算書計上額 (注) 3
	マスク 関連事業				
売上高					
外部顧客への売上高	1,812,873	147,224	1,960,098	—	1,960,098
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,812,873	147,224	1,960,098	—	1,960,098
セグメント利益又は損失 (△)	926,378	65,578	991,957	△716,184	275,772

(注) 1. 「その他事業」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△716,184千円は、報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期累計期間(自平成24年1月1日至平成24年3月31日)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、防じんマスク、防毒マスク等の製造及び販売を主な事業内容としております。

従って、当社の報告セグメントは「マスク関連事業」としております。

「マスク関連事業」は、防じんマスク、防毒マスク等の労働安全衛生保護具の製造及び販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント	その他事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益 計算書計上額 (注) 3
	マスク 関連事業				
売上高					
外部顧客への売上高	2,138,190	357,372	2,495,562	—	2,495,562
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,138,190	357,372	2,495,562	—	2,495,562
セグメント利益又は損失 (△)	1,057,260	200,133	1,257,393	△753,464	503,928

(注) 1. 「その他事業」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△753,464千円は、報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) 品目別売上高

区分	前第1四半期累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年3月31日)		当第1四半期累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)		比較増減 (△は減) 金額(千円)
	金額(千円)	比率(%)	金額(千円)	比率(%)	
防じんマスク	1,095,936	55.9	1,212,885	48.6	116,949
防毒マスク	431,631	22.0	659,649	26.4	228,018
防じん・防毒マスク 関連その他製品	285,306	14.6	265,655	10.7	△19,651
小計	1,812,873	92.5	2,138,190	85.7	325,316
その他	147,224	7.5	357,372	14.3	210,147
合計	1,960,098	100.0	2,495,562	100.0	535,464
(上記のうち輸出分)	(66,336)	(3.4)	(74,013)	(3.0)	(7,677)